

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門基礎科目	164	3年	前期	看護学科	必修	放射線と健康 Radiation and Health	15	1
担当教員								
東野 博*	増田 晴造*	橋本 君代*						
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
○	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
放射線に関する基礎的知識および放射線の人体に対する影響、放射線防護の原則、放射線を用いた検査、治療法、放射線事故による健康被害などについて学び、看護実践の基礎的能力を養う。								
到達目標（授業目標）								
放射線医学の基本的知識を身につけて、検査や治療の計画から実施、検査後の管理まで、医療人として安全に正しく関わることができるようになる。								
授業計画（項目・内容与方法・担当者）								
回								
1回	放射線とは、放射線防護と健康管理：医療における放射線医学の役割、放射線医学の歴史、画像診断における安全性の確保など、すべての医療人に必要な放射線医学の総論的な知識を身に付ける。放射線障害や放射線防護を学び、放射線と健康について医療人として知っておくべき正しい知識を身に付ける。（増田）							

実務家教員

実務家教員						
医師（医療機関）	東野 博*					
放射線取扱主任者（教育機関）	増田 晴造*					
看護師（医療機関）	橋本 君代*					
備考						